

静岡県袋井市 個別施設計画（トンネル）

【計画期間】令和５年～令和９年（５年間）

- 老朽化対策における基本方針
- ・全ての管理トンネルについて予防保全型の管理を行い、長寿命化を推進し、道路交通の安全性確保、維持管理コストの縮減の実現を目指します。

- 新技術等の活用方針
- ・定期点検や修繕において、新技術の活用を含めた比較検討を行い、事業の効率化やコスト縮減を図ります。
 - ・従来技術を活用した場合と比較して、令和９年度までに管理するトンネルの点検１箇所程度で新技術の活用を行い、約１百万円のコスト縮減を目指します。

- 費用の縮減に関する具体的な方針（集約化・撤去等を含む）
- ・集約化・撤去対象の検討を行った結果、管理する施設は、集落を結ぶ幹線道路のほか、すべて山間部に位置しており、隣接する迂回路を通行した場合、平均して約９km(所要時間18分)を迂回することとなり、社会活動に影響を与えるため、集約化・撤去を行うことが困難である。また、周辺の状況や施設の利用状況を踏まえて、再度検討を行うこととする。

【対策の優先順位の考え方】診断Ⅳ判定＞診断Ⅲ判定＞診断Ⅱ判定

※診断Ⅳについては直ちに対策を行い、診断Ⅲについては点検実施から５年以内に対策を行うものとする。診断Ⅱについては重要度(利用性や被害波及性など)を考慮し、計画を策定。

施設名		路線	建設年度	延長 (m)	トンネルの工 法	点検計画					点検記録				修繕計画					対策内容	対策費用 (百万円)	
						R5	R6	R7	R8	R9	点検実施 年度	判定 区分			R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027			
												一巡 目	二巡 目	三巡 目								
トンネル名	(フリガナ)										H30年度 ～ R6年度	・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ	・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ	・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ								
村松西トンネル	(ムラマツニシトンネル)	市道太田村松線	不明	95.70	開削			○			R2年度	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ								
村松一色トンネル	(ムラマツイッシキトンネル)	市道村松宇刈線	1969	114.00	開削			○			R2年度	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ								
小笠山トンネル	(オガサヤマトンネル)	市道小笠山線	不明	36.40	開削	○					R5年度	Ⅱ	Ⅱ									
山田トンネル	(ヤマダトンネル)	市道山田21号線	不明	15.60	開削					○	R4年度	Ⅰ	Ⅰ									
長坂トンネル	(ナガサカトンネル)	市道近江ヶ谷線	1983	98.00	開削			○			R6年度	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ								
大日第1トンネル	(ダイニチダイ1トンネル)	市道大日西山線	不明	27.60	開削					○	R4年度	Ⅰ	Ⅰ									
大日第2トンネル	(ダイニチダイ2トンネル)	市道大日西山線	不明	15.20	開削					○	R4年度	Ⅰ	Ⅰ									
大日第3トンネル	(ダイニチダイ3トンネル)	市道大日西山線	不明	13.10	開削					○	R4年度	Ⅰ	Ⅰ									
大日西山トンネル	(ダイニチニシヤマトンネル)	市道大日西山線	不明	20.50	開削					○	R4年度	Ⅱ	Ⅱ									
三沢ヶ谷第一トンネル	(ミザワガヤダイイチトンネル)	市道山梨三沢15号線	不明	73.50	開削					○	R3年度	Ⅱ	Ⅱ									
三沢ヶ谷第二トンネル	(ミザワガヤダイニトンネル)	市道山梨三沢15号線	不明	34.70	開削					○	R3年度	Ⅱ	Ⅱ									
一色トンネル	(イツキトンネル)	市道一色6号線	不明	10.60	開削					○	R4年度	Ⅰ	Ⅰ									